県政広報

福のたより

FUKUI NEWS LETTER

2026年12月号

災害への備え、今できること



特集1

災害への備え、今できること



道路陥没（坂井市丸岡町上久米田）


ソバ冠水（福井市半田町）


河川溢水（福井市古市）



福井県災害対策本部

近年、地震や豪雨などの災害が全国各地で発生しています。令和8年8月29日からの大雨では、県内各地で浸水被害が広がり、住宅や道路に加え、農地や農作物にも大きな被害が発生しました。

いつ起こるかわからない災害に備え、今できることに取り組みましょう。

近年発生した災害

災害	主な被害（令和8年11月6日時点）
令和8年8月29日からの大雨（福井県） （令和8年8月29～30日）	県内各地で記録的な降雨を観測し、福井市や坂井市では24時間雨量が観測史上最大を記録。浸水被害が発生し、負傷者3人、住宅被害は1,661棟
令和8年8月千葉豪雨 （令和8年8月13日～14日）	記録的な大雨により河川氾濫や浸水が発生。死者13人、負傷者46人、住宅被害は約6,200棟
令和8年熊本地震 （令和8年7月28日）	熊本県で最大震度7を観測。死者38人、負傷者383人、住宅被害は約86,700棟
令和6年能登半島地震 （令和6年1月1日）	石川県で最大震度7を観測。死者744人、負傷者1,277人、住宅被害は約116,500棟





お問い合わせ　危機管理課／TEL.0776-20-0308

＼防災士インタビュー／

命を守るために今できること



福井県防災士会
理事長
二木 佐緒里 氏

防災を「自分事」に！今できる備えを始めましょう

事前に災害に備えるには、ハザードマップを確認するなど、まず身の回りのリスクを知ることが大切です。スマホがあれば自宅周辺の災害リスクや避難情報を手軽に確認できます。インターネットの防災情報サイトやアプリも便利です。こうしたデジタルツールも活用して、自分から情報を取りにいく習慣をつけると良いと思います。

全国で災害が頻発する中、福井県でも今年8月、記録的な大雨被害が発生しました。今後も台風などによる水害に注意が必要です。水害では、危険が迫る前に安全な場所へ避難することが重要になります。普段から避難先や避難経路を事前に確認しましょう。避難が遅れても無理に避難せず、「垂直避難」をしてください。地域の防災セミナーや避難訓練も大切です。住民同士の顔の見える訓練によって、災害時の迅速な安否確認にもつながります。

福井県の防災力を高めるには、一人ひとりの備えが欠かせません。福井県防災士会では、防災を「自分事」にしてもらうための啓発活動に取り組んでいます。座学に加え、ワークショップなど体験型の講座に力を入れています。ぜひ参加していただき、「命を守るために今できること」を始めましょう！

東日本大震災の被災地支援に参加した二木理事長は、自分が暮らす地域のために「できることをしよう」と考え、2013年に有志とともに防災士の資格を取得しました。防災士とは“自助”“共助”“協働”を原則として、社会の様々な場で防災力向上のために活動する人材であり、必要な知識・技能と防災意識を備えた者として日本防災士機構が認証した人です。

防災情報を活用しましょう！

●福井県公式LINE
県政情報や県内の防災情報を配信しています。

●福井県庁 危機管理課・消防保安課公式X
県内の気象情報・緊急情報等の配信を行っています。
フォローして災害に備えてください。

●福井県防災ネット
地震や津波情報、避難所開設状況、公共交通・ライフラインの状況など、災害に関する情報を集約しています。

●キキクル（気象庁）
大雨や洪水などの災害リスクが「どこで」「どのレベルで」高まっているかを、地図上で一目で確認できる情報サービス「キキクル（危険度分布）」を提供しています。

防災士育成に取り組んでいます！

県では毎年、防災活動等の指導的な役割を担う人材を養成し、地域防災力の向上を図るため、防災士の資格を取得できる福井県防災士養成研修を実施しています。
いざというときに備えて、防災士の資格取得を目指してみませんか。



今できる！災害への備え

地震や大雪などの災害から自分と大切な家族を守るには、今できる備えが大切です。まずは、備えが万全かどうかチェックリストや耐震診断で確認しましょう。

⚠ 災害時の備え チェックリスト

チェック項目に☑を入れてみてね！



Check! 01 家庭内備蓄、足りていますか？

水は1人1日3L



POINT 家庭内備蓄は7日分を準備

Check! 02 非常用持ち出し袋を準備してますか？

水・食料は3日分



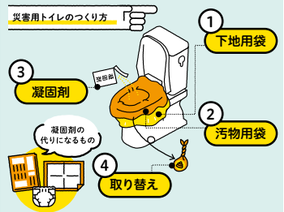
POINT すぐ持ち出せる場所に保管

Check! 03 避難場所まで歩いたことがありますか？



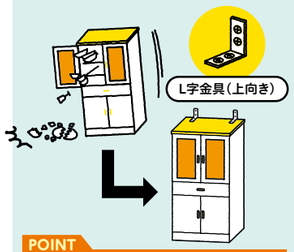
POINT ハザードマップで事前に避難場所を確認し、歩いてみましょう

Check! 04 まず困るのは、トイレ問題！



POINT 1人あたり35回分（7日分）の災害時トイレの備蓄が必要

Check! 05 家具を固定していますか？



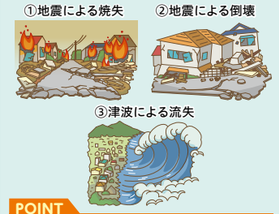
POINT ネジ固定（L型金具など）が最も効果的

Check! 06 情報収集がスマホ頼りになっていませんか？



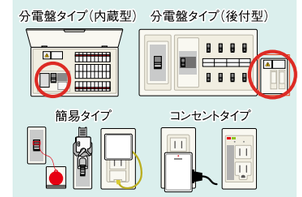
POINT 充電が切れた時に備えて、防災冊子やハンドブックなども手元に置いておきましょう

Check! 07 地震保険に加入していますか？



POINT 地震保険は被災後の生活再建に大きな役目を果たします（火災保険とセットで加入）

Check! 08 感震ブレーカーを設置していますか？



POINT 地震の時、電気を自動で遮断できる感震ブレーカーを設置しましょう

備えは万全ですか？

チェックが付いた数を数えてみよう！

- 0〜1個（20%以下）… まずはできることから始めよう！
- 2〜4個（25〜50%）… 備えは着実に進んでいます！
- 5〜7個（63〜88%）… あと少しで備え万全！
- 8個達成（100%）…… 備え万全！

災害発生時には「災害用伝言ダイヤル」を活用！

171にダイヤル

録音は1　再生は2

自宅（被災地）の電話番号

伝言の録音　伝言の再生



⚠ 地震への備え あなたの家は大丈夫？



令和６年能登半島地震では、建築基準法の改正（昭和56年）前に建てられた木造住宅が多数倒壊しました。福井県には、昭和56年5月以前の木造住宅を対象とした耐震改修等の補助制度があります。ぜひご活用ください。

まずは耐震診断

＼ 3ステップで完了 ／

1 住宅の耐震性を確認　**2 補強方法を検討**

耐震診断 ＋ 補強プラン

耐震診断士が住宅の耐震性を調査

補強の方法や改修費用を提案

自己負担 **最大1万円**

※耐震診断と補強プラン作成は同時のお申込みが条件です。



▲漫画でわかる木造住宅の耐震化

3 工事により耐震性を確保

耐震改修工事

筋交いなどを取り付け、耐震性を向上

補助額 **最大140万円まで**

さらに

高齢者（65歳以上）のみの世帯の場合 **35万円加算**

OR

過去に作成した補強プランとは別の補強方針で、耐震改修工事を実施した場合 **10万円加算**

補助制度はこちら

補助額および加算の有無については、市町により異なるため市町担当課までお問い合わせください。

お問い合わせ　建築住宅課／TEL.0776-20-0506

⚠ 雪への備えを万全に！



これから雪のシーズンが到来します。雪に備え、事前に準備を始めましょう。最新の気象情報を確認することも大切です。大雪などが予想される場合には、不要不急の外出を控えて身を守りましょう。また、除雪や屋根雪下ろしを行う際は、安全に十分配慮してください。

事前の準備

- ☐ 食料品や日用品を備蓄（約3日分）
- ☐ 暖房用の灯油を1缶余分に買い置き
- ☐ マイカーの燃料を満タンに

除雪・屋根雪下ろしの注意点

- ☐ 複数人で少しずつ何回かに分けて作業
- ☐ 除雪機は正しく安全に使用
- ☐ 救援連絡用に携帯電話を持つ

外出時の注意事項

- ☐ 出発前に気象情報や道路状況を確認
- ☐ スノータイヤやチェーンを適切に装着し、古くなった場合は交換
- ☐ スコップやけん引ロープ、防寒具、長靴などを携行
- ☐ 車上の雪を下ろしてから出発



道路情報は「みち情報ネットふくい」

除雪・降雪時は公共交通機関や在宅勤務を活用し、マイカーの利用を控えましょう。

お問い合わせ　道路保全課／TEL.0776-20-0477

数字で解剖！

FUKUI SCOPE
～数字が伝えるふくいのリアル～

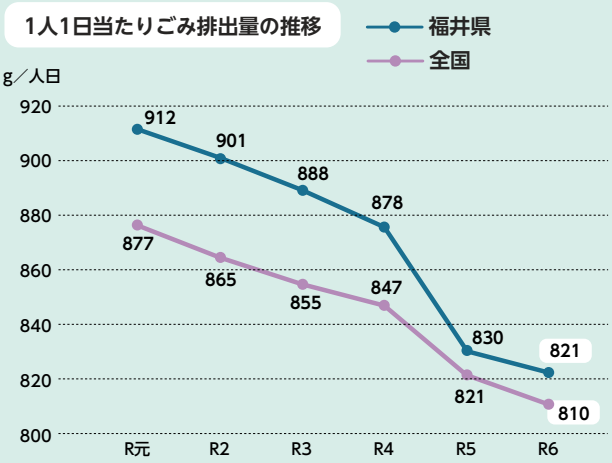
08

ごみ排出量



令和6年度の福井県における1人1日あたりのごみ（一般廃棄物）の排出量は過去最少を更新！ 一方で、まだ全国平均（810グラム）を上回っています。

DATA **1人1日あたりごみ排出量** ※一般廃棄物処理事業実態調査（令和6年度）



821グラム

近年、1人1日あたりのごみ排出量は、福井県・全国とも減少を続けています。

過去最少!

ごみを減らすために、わたしたちができること

県では、リユース・リペアや紙資源の分別の普及促進に取り組んでいます。

●リユースショップやイベントを活用してみよう

不要になった衣類や家具、おもちゃなども、リユースショップやフリーマーケットなどを利用すれば、ごみにならず、次に必要な人の手に渡すことができます。家族や友人などに譲るのも方法の一つです。





詳しくはこちら

●雑がみを分別して資源回収へ

「雑がみ」は分別すれば資源としてリサイクルできる紙資源です。



雑がみの例

封筒・はがき、トイレットペーパーの芯、紙袋、包装紙、チラシ、お菓子や食品の空き箱など

分別した雑がみの出し方

①お住まいの市町の分別方法を確認

②お住まいの市町の回収方法に合わせて出す

※資源回収ステーションを設置しているスーパーやドラッグストアなどのほか、古紙回収業者の店頭に出すこともできます。

詳しくはこちら

紙資源の回収箇所一覧マップを掲載

お問い合わせ 循環社会推進課 TEL.0776-20-0317

ふくい産業AXコンソーシアムキックオフイベント

県内企業のAX（AI活用による経営変革）を推進する「ふくい産業AXコンソーシアム」のキックオフイベントが、10月5日に開催されました。生成AIのデモや活用事例の紹介のほか、AI研究の第一人者である東京大学大学院の松尾豊教授、AIスタートアップ経営者、石田知事によるパネルディスカッションを実施。参加者はAI活用への理解を深め、業務変革や新たな価値創出の可能性について学びました。県では今後も、県内企業のAX推進を後押ししていきます。



全国過疎問題シンポジウム2026 in ふくい



「全国過疎問題シンポジウム2026 in ふくい」が開催され、10月29日の全体会では全国の自治体関係者など約600人が参加しました。基調講演やパネルディスカッションを実施したほか、優良事例表彰式では和泉自治会（大野市）が総務大臣賞を受賞しました。30日の分科会では、県内4か所に分かれて現地を視察し、南越前町では地域資源を活用したまちづくりの取組を学ぶなど、地域活性化に向けた実践事例への理解を深めました。

知事の活動を伝えるコーナー



北陸三県知事懇談会



富山県の新田知事、石川県の山野知事とともに10月14日に、北陸三県知事懇談会を永平寺町で開催しました。8月の大雨災害を踏まえた災害対策や広域交通網の整備促進、産業・観光振興について意見を交換。石田知事は、災害時のトイレカー等の派遣に関する広域連携体制の構築を提案し、「お互いが助け合うことが重要。あらゆる事態に備え協力体制を考えていく」と語りました。このほか、北陸新幹線の早期開業やインバウンド拡大に向け、三県の更なる連携について確認しました。

一乗谷朝倉氏遺跡博物館

遺跡整備シンポジウム「地域みんなで考える遺跡の未来」申

12月12日(土)13時～16時30分

遺跡の「整備・活用」をテーマとした基調講演や、各地の事例報告等を行います。さらに、これからの遺跡のあるべき姿について、「地域との共生」をテーマに討論します。



定100名

所福井市安波賀中島町8-10
問☎0776-41-7700
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休11月30日、12月7、14、21、28～31日

お申込みはこちら→

エンゼルランドふくい

クリスマスお楽しみ会

12月19日(土)、20日(日)
①10時～12時(受付終了11時30分)
②13時30分～15時30分(受付終了15時)

親子でいろいろなゲームで遊んだり、ガラガラ抽選会に参加したり、楽しめます。また、12月25日(金)までクリスマスイルミネーションを実施しています。



対幼児・小学生
(未就学児は保護者同伴)

所坂井市春江町東太郎丸3-1　問☎0776-51-8000
開9時30分～17時
休11月24、30日、12月7、14、21、28～31日

県立図書館

読書フェア テーマ「北陸」

11月29日(日)まで

荒川区と北陸4県(新潟県、富山県、石川県、福井県)の図書館5館や書店等が連携し、「北陸」をテーマとする図書を同時期に展示。推薦コメントのＰＯＰや本の紹介リーフレット等も設置します。

子ども室特集コーナー「たのしみだね クリスマス」



12月25日(金)まで

クリスマスがテーマの絵本・物語、クリスマスの行事や飾りなどの知識の本を特集します。

所福井市下馬町51-11　問☎0776-33-8860
開9時～19時(土日祝は18時まで)
休11月24、30日、12月7、14、17、21、28～31日

ふくいの情報ひろば

デジタルブック上で申をタップすると、
簡単に関連するホームページにリンクします。

デジタルブックの詳細はこちらから →

こども家族館

なんでもやってみよう!紙の上で ¥

12月13日(日)13時～14時

大きな紙の上で思いっきり色遊びしよう!



定20名　料300円　他就学前のお子様は保護者の同伴が必要です

クリスマス会

12月19日(土)13時30分～

大道芸人オマールえびさんの読み聞かせショーを行います。



定120名　他就学前のお子様は保護者の同伴が必要です。

所おおい町成海1-1-1
問☎0770-77-3211　開9時30分～17時
休11月24、30日、12月7、14、21、28～31日

奥越高原青少年自然の家

ウィンターチャレンジ 申¥

令和9年1月9日(土)～11日(月・祝)

2泊3日の日程で、冬の自然や地形を生かした活動や雪遊びを行います。



料1万円程度　対小学4年生～中学生
定先着40名　受12月4日(金)まで

クロスカントリースキー体験 申¥

令和9年1月24日(日)12時40分～15時40分

森の中で歩くスキー体験はいかがですか。初心者の方、初級者の方向けです。

料200円　対小学3年生以上
定40名(応募多数の場合は抽選)　受12月18日(金)まで

所大野市南六呂師169-8　問☎0779-67-1321
開8時30分～17時15分
休11月24、30日、12月7、14、21、28～31日

こども歴史文化館

特別展「ミニ&ミニ～ミニチュアと工芸～」part2

11月29日(日)まで

夏の特別展から一部展示資料を入れ替えます。リアルなミニチュアから、刀の鍔やボトルシップなどのふくいゆかりの工芸品まで、小さな品々に込められたこだわりや魅力を紹介します。



せっちゃんの楽しい紙しばい会

12月20日(日)15時～15時30分

紙芝居の達人・せっちゃんによる、大人も子どもも楽しめる紙しばい会です。どんなお話が聞けるかは、始まってからのお楽しみ!

所福井市城東1丁目18-21　問☎0776-21-1500
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休11月24、30日、12月7、14、21、28～31日

歴史博物館

写真展「秀吉と越前の武将たち」¥

12月22日(火)まで

5月～7月に開催したミニ企画展「秀吉と越前の武将たち」が好評だったため、姉川合戦図屏風や豊臣家五大老連署状などの展示資料を写真パネル等で解説します。



豊臣家五大老連署状(歴史博物館蔵)

料一般100円、高校生以下・70歳以上無料

所福井市大宮2丁目-19-15　問☎0776-22-4675
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休11月25日、12月2、9、15～17、23、29～31日

おすすめサイトをご紹介!

ハピBASE 若者が福井とつながりハッピーに、若者たちがつながるポータルサイト。

ハピBASE

福井の最新情報や話題のグルメ、お出かけ情報を発信するほか、プレゼントキャンペーンへの参加など会員特典も充実。さらに、登録した大学生を対象に、福井のおいしい食品などを詰め合わせた「ふるさと学生応援便」を抽選でお届けします。県外で暮らすお子様にもご紹介いただき、ぜひご登録ください。

詳細はこちら↓

問定住促進課　☎0776-20-0638

県外で「自己分析」で「自己理解」を深める就活交流イベントを開催します 申

①京都会場　11月28日(土)13時30分～19時30分
②名古屋会場　11月29日(日)12時～18時
③金沢会場　12月19日(土)13時30分～19時30分

サークルやアルバイト、就職活動などに活用できる、自己理解が深まるエマジェネティックス®セミナーと、福井の名産品や食を楽しみながら、福井出身の学生や若手社会人と気軽に交流できるイベントを開催します。

所①シェアオフィスGROVING BASE(京都市下京区)
②ふれあい貸し会議室　名古屋さかえ(名古屋市中村区)
③金沢未来のまち創造館(金沢市野町)

対大学生等
定各回先着15名

お申込みはこちら→

問定住促進課　☎0776-20-0638

文書館

館蔵資料紹介展示 第3回あわら市吉川充雄家文書

令和9年1月27日(水)まで

文書館に寄贈・移管された資料を紹介します。今回は、あわら市の吉川充雄家に伝わる古文書を展示。江戸時代の金津のまちの様子や、紺屋仲間の活動、地域の暮らしに関する資料を紹介します。



紺屋鑑札

関連イベント・ゆるっトーク

12月12日(土)13時30分～14時

展示内容を、担当職員が分かりやすく説明します。

所福井市下馬町51-11　問☎0776-33-8890　開9時～17時
休11月24、30日12月7、14、17、21、28～31日

内水面総合センター

クリスマスイベント～親子で工作を楽しもう～

12月5日(土)
①10時30分～11時30分　②14時30分～15時30分

①小麦粉と風船でとても手触りがよいぷにゅぷにゅおもちゃを作ってお部屋に飾りましょう。
②写真立ての透明シートに絵を描いて色を塗り、アルミホイルの上に置いて、ステンドグラス風の飾りを作ります。



対3歳以上親子　定各回先着10組(当日受付)

所福井市中ノ郷町34-10　問☎0776-53-0232
開9時～16時30分
休11月24、30日、12月7、14、21、28～31日

壊れたおもちゃを修理します

①12月6日(日)10時～15時(受付13時まで)
②12月20日(日)10時～15時(受付13時まで)
③12月20日(日)13時～16時(受付15時まで)

「おもちゃドクター」が壊れたおもちゃを修理します。

所 ①ショッピングシティ・ベル(福井市花堂南)
②総合グリーンセンターウッドリームフクイ(坂井市丸岡町楽間)
③こども家族館(おおい町成海)

定 ③のみ先着20名

他 部品代が必要な場合があります。③では、不要になったおもちゃも回収します。

問 循環社会推進課　☎0776-20-0317

スポカルFUKUI2026

12月5日(土)、6日(日)10時～16時

誰もが気軽に参加できるスポーツ・文化の体験イベントを開催します。サッカーやウエイトリフティングなど約20種のスポーツ、和紙工芸、eスポーツなどの体験ができます。プロ野球選手によるトークショーと野球体験教室も開催！キッチンカーも多数出店します。

所 サンドーム福井(越前市瓜生町)　他 一部体験は有料

問 スポーツ課　☎0776-20-0746

第47回 全国豊かな海づくり大会 ～幸極まるふくい大会～

令和9年1月12日(火)まで

令和10年秋に開催される「第47回全国豊かな海づくり大会～幸極まる ふくい大会～」の「大会テーマ」と「コスチュームデザイン」を募集します！

○大会テーマ：「豊かな海」について分かりやすく表現した標語・スローガン(基本形は五・七・五)
○コスチュームデザイン：福井県マスコットキャラクター「はぴりゅう」に似合うはっぴのデザイン

詳細はこちら↓



表彰
●最優秀賞：副賞3万円
●優 秀 賞：副賞1万円
●佳　　作：副賞5千円
＋県内水産物5千円相当

問 水産課全国豊かな海づくり大会室　☎0776-20-0484

ふるさと未来講座「自然科学」知って備える！新しい防災気象情報～福井県における自然災害のリスクにどう対応するのか～

申

12月12日(土)14時～15時30分


森 隆志氏

福井県立大学客員教授で、前気象庁長官の森 隆志氏を講師にお迎えし、今年5月に運用を開始した「新しい防災気象情報」をはじめとした、気象庁が発表する情報の活用方法や、福井県における大雨や地震に関する自然災害のリスクへの備えなどについて、分かりやすく解説します。

所 県立図書館(福井市下馬町)
定 60名(先着)　受 12月11日(金)まで

お申込みはこちら→

問 福井ライフ・アカデミー本部　☎0776-41-4206

ケルティック・クリスマス2026 アイリッシュ・トラッドバンド「アルタン」 with ダン・ステイシー

申 ¥

12月12日(土)14時15分開場、15時開演



創立40年超のアイルランド音楽の最高峰バンド「アルタン」が初めて福井に登場。世界トップレベルのアイリッシュ・ダンサー、ダン・ステイシーが華を添えます。当日はクリスマス・ツリー点灯式やマルシェ、ダンス・ワークショップも同時開催。

所 ハーモニーホールふくい(福井市今市町)　対 小学生以上
定 500名　料 全席指定・車いす席：5000円　※小～大学生：半額

問 ハーモニーホールふくい チケットセンター　☎0776-38-8282

ふくい100彩ごはん&おうち100彩ごはん キャンペーン

12月27日(日)まで

「ふくい100彩ごはん」を購入し、食べたメニューとレシートの写真を送った方の中から抽選で333人に若狭牛など県の特産品や認証店で使える500円券をプレゼント！家庭で作った省塩(塩分を控えた)料理でも参加可能です！この機会に省塩にチャレンジしてみませんか？

対 福井県内にお住まいまたは通勤・通学している方

詳細はこちら→

問 「ふくい省塩プロジェクト普及啓発事業」事務局(株式会社福井新聞PRセンター内)　☎0776-54-1800

令和9年度ふくいワインカレッジ研修生募集中!

申 ¥



県では、醸造用ブドウの栽培やワイン醸造について学べる「ふくいワインカレッジ」を開校中です！現在、令和9年度研修生を募集していますので、ご応募お待ちしております。

所 ふくい農業ビジネスセンター(越前市安養寺町)等
対 実践コース：
県内で新たにワイン生産を目指す方向け
教養コース：県内でワイン生産の専門知識を幅広く学びたい方向け
料 実践コース：3万円、教養コース：無料
定 各コース10名程度
受 令和9年1月29日(金)まで

詳細はこちら→

問 中山間農業・畜産課　☎0776-20-0446

ふくい食と農の博覧会・全国高校生食育王選手権大会

11月28日(土)、29日(日)10時～16時

鮮魚や地酒など福井の食が味わえるほか、郷土料理や農林水産業に関する体験など、楽しい企画が盛りだくさん！

29日(日)は、全国の高校生が調理技術等を競う食育王選手権大会を開催します。

所 福井県産業会館(福井市下六条町)
料 イベント無料(※一部有料の体験コーナーあり)

問 流通販売課　☎0776-20-0417

12月3日～9日は「障がい者週間」です



12月5日(土)、6日(日)にショッピングシティ・ベル(福井市花堂南)にて、第27回福井県障がい者ハートフル文化祭を開催し、障がいのある方が制作した作品展示、ステージ発表、販売会を実施します。

また、期間中、街頭啓発活動や、福井城址のイエローライトアップを行います。

問 障がい福祉課　☎0776-20-0338

9月～12月はリチウムイオン電池による火災防止強化キャンペーン期間です

リチウムイオン電池が原因の火災事故が全国的に頻発しています。適切に分別されず、不燃ごみなどに混入した場合、ごみ収集車やごみ処理施設で出火する恐れがあります。お住まいの自治体の分別ルールに基づき、適切なごみ出しをお願いします。



問 循環社会推進課　☎0776-20-0317

⚠油の流出に注意!



冬場は灯油を扱う機会が増え、給油中の油漏れが起こりやすい時期です。水路や河川への流出を防ぐため、次のことに注意しましょう。

- 燃料機器や配管は定期的に点検する。
- 給油中はその場を離れず、絶対に目を離さない。
- 油が漏れた時は、布などでふき取る。
- 油が流出した場合は、速やかに土木事務所や健康福祉センター、市町、消防署、警察署のいずれかに連絡する。
- 廃油は少量でも、側溝や河川などに捨てない。

問 河川課　☎0776-20-0480

はぴりゅうの今日はどこ行く？

県内市町のイベント情報を紹介します

坂井市 ゆりの里公園 ペットボタル®

令和9年2月28日(日)まで



冬季も楽しんでもらおうと、花に見立てた約1万本のペットボタル®※を設置。9年目となる今年はどのようなデザインになっているのか、ぜひお越しください。

※リサイクルペットボトルとLEDによるホタルのような発光装置

所 ゆりの里公園(坂井市春江町石塚)
開 9時～21時30分 (ペットボタルは、日没後から点灯)
問 ゆりの里公園　☎0776-58-0100
休 毎週火曜日

敦賀市 敦賀港イルミネーション ミライエ 12月25日(金)まで



約65万個のLED電球を使用。全長70mのアーチトンネル、鉄道と港の町つるがをイメージしたイルミモニュメント。廃食油を燃料とした、環境にやさしい発電で敦賀港・金ケ崎緑地を彩ります。

所 金ヶ崎緑地(敦賀市金ケ崎町)
開 18時～21時(11月は金・土・日・祝のみ、12月は全日点灯)
問 「敦賀・鉄道と港」まちづくり実行委員会
t.tetsudou.to.minato@gmail.com

県政広報 福のたより
令和8年11月22日発行
通巻8号
発行 福井県広報広聴課
kouhoukoucho@pref.fukui.lg.jp
TEL 0776-20-0220
FAX 0776-20-0621
福井市大手3丁目17-1
毎月第4日曜発行
福井新聞、日刊県民福井、中日新聞(福井県版)、福井新聞販売店取り扱い中央紙(朝日、読売、毎日、産経、日経)へ折り込み、県内の公共施設やコンビニ等にも配架

File 3

ふくい県民応援チーム FUKUIRAYS通信

フクイ レイズ

全国規模のトップリーグで活躍する県内のスポーツチーム「FUKUIRAYS」を紹介します。

福井丸岡RUCK<フットサル>

公式サイト



日本女子フットサルリーグに所属し、坂井市を拠点に活動しています。小学生も含め在籍メンバーは約50人で、トップチームは20人。今年度はレギュラーシーズン6位で終え、ファイナルシーズンは上位リーグで戦います。先日の日本代表合宿には4人が招集されました。そんな私たちの原動力は、皆さんからの温かい応援です。多くの人に元気を届け、共に笑顔になれるよう、イベントや地域活動にも力を入れています。



PICK UP PLAYER

キャプテン 荒井 一花 選手

怖いもの知らずの10代を、経験豊富な20代がサポート。全員がチャレンジ精神を持ち、試合ごとに成長を続けており、伸びしろは十分。来シーズンはホームで10試合が行われます。全日本リーグ優勝を目指して戦う私たちのプレーに注目してください!

今後の試合予定

◆2026－27ファイナルシーズン<ホーム戦>
12月20日(日)17:00 SWHレディース西宮
セーレン・ドリームアリーナ(福井市)

◆全日本女子フットサル選手権北信越大会
1月9日(土)10日(日)
加賀市スポーツセンター(石川県)

お問い合わせ スポーツ課／0776-20-0747

アンケートに答えて、素敵なプレゼントを手に入れよう!

アンケート

Q1 今月の福のたよりを読んだご感想を教えてください。

(1)内容について
1.大変良い 2.良い 3.普通
4.あまり良くない 5.良くない

(2)良かった記事(複数回答可)
1.表紙 2.特集① 3.特集②
4.ふくトピ! 5.ふくいの情報ひろば
6.FUKUIRAYS通信

Q2 福のたよりの入手方法を教えてください。

1.新聞折り込み 2.コンビニ・スーパー
3.インターネット 4.その他(自由記述)

Q3 福のたよりへのご意見や今後取り上げてほしいテーマを教えてください(自由記述)。

読者プレゼント

8名様

船内凍結越前えび(約500g)30～40尾



漁獲量が少なく、鮮度の低下が極端に早いため、漁師や地元で消費されることが多く"幻のえび"と呼ばれています。水揚げ後すぐに船内の冷凍庫で瞬間凍結するため、鮮度を保ったままプリプリとした食感と深い甘みを味わえます。

応募方法 アンケートの回答と住所・氏名・年齢・性別(任意)・電話番号をご記入の上、郵便はがきまたは県のホームページでご応募ください(お一人1通まで)。
※賞品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。賞品は1月中に発送する予定です。

応募先 〒910-8580(住所は記載不要)
県広報広聴課 福のたより

応募締切 令和8年 12月26日(土)

ホームページでの応募はこちらから

県公式SNS

LINE「福井県」
X「福井県広報広聴課」
Instagram「ほやほや福井」
YouTube「福井県公式チャンネル ふく#」

福のたより デジタルブック版

多言語対応や音声読み上げ機能もあります。「Catalog Pocket」のアプリやブラウザ版をご利用ください。

次号はデジタルブックのみでの発行となります。